10の行動
よりグリーンな議会になるために

PARLIAMENTS FOR THE PLANET

Inter-Parliamentary Union
For democracy. For everyone.

気候行動はまず身内から。議会及び議会で働く人々は、組織として、また個人として、カーボンフットプリントを削減するための具体策を講ずることができる。よりグリーンな政策を導入し、持続可能な文化を受容することで、議会及び議員は気候危機に対処し、より強力な気候行動への道を開くことに貢献できる。グリーン化プロセスへの着手又は既存のグリーン化戦略の補完のため、議会及び議員が検討し得る**10の主要な行動**をＩＰＵ事務局が特定した。これらの行動は、議会のグリーン化の制度化、議会及び議員の働き方のグリーン化、そして持続可能な変革を行う文化の主導・育成という三つのカテゴリーに及ぶ。よりグリーンになるための幅広い選択肢が存在し、時代とともに進化していく中で、これらの10の行動は、気候行動の模範となり、持続可能な議会に向けた明確な道筋を示すものである。

議会のグリーン化の制度化

１．議会の運営にかかる排出量を確認し、削減のための明確な目標を設定する。

行動例：

- 排出量を確認するシステムを確立する。
- 排出量削減のための具体的な期限付き目標を設定する。

  （例：一定期間内に議会からの排出量を50%削減）

２．グリーン化プロセスの透明性を促進する。

行動例：

- グリーンな議会を組織的な目的となるようにする。（例：政治的声明の発出）
- 明確な目標を掲げた持続可能性戦略を採用する。（例：一定期間内に電力の75%を再生可能エネルギーで賄う。）
- 議会のグリーン化の状況を確認するタスクフォース又はワーキンググループを設置する。
- 毎年持続可能性監査を実施し、結果を公表する。

３．気候変動に強靭な議会運営に努める。

行動例：

- 潜在的な気候脆弱性を定期的に評価し、強靭性構築が必要な分野を対象とする。そうすることで気候変動の脅威に直面しても議会の運営が機能し続けられる。
- 気候変動に直面しても、有権者のニーズに引き続き対応できるようにする。

議会及び国会議員の働き方のグリーン化

４．議会運営が、持続可能で、水・エネルギー効率の高い施設で行われるようにする。

行動例：

- 化石燃料から再生可能エネルギーを使用する技術に切り替える。
- 「ネットゼロ」[1]となるよう新たな建築物を設計・施工する。
- エネルギー需要を満たすため、敷地内にソーラーパネルを設置する。
- 廃棄物を毎年測定し、削減目標を設定する。
- 効率的なリサイクルシステムを導入し、使い捨てプラスチックを禁止する。
- 水監査を実施し、節水型システムを導入する。
- 地域の動植物種を保護するため、議事堂周辺地域の自然保護を促進する。

５．グリーン調達の方針を徹底する。

行動例：

- 排出量及び生産方法を公表している業者から購入する。
- リサイクルされた製品、水・エネルギー効率の高い製品、環境への負荷が低く長期的な経済価値を証明する評価を取得した製品を優先的に購入する。
- 生物多様性への配慮を調達計画や調達業務に組み込む。

  （例：調達品及びサービスによる生物多様性への影響を評価し、負荷を最小限に抑える。）

1 ネットゼロとは、「温室効果ガスの排出量を可能な限りゼロに近づけ、残った排出量も、例えば海洋及び森林によって再吸収されること」を意味する（国連、2023年）。詳しくは以下のサイトを参照。https://www.un.org/en/climatechange/net-zero-coalition

６．議会の交通手段を持続可能なものとする。

行動例：

- 二酸化炭素を排出する自動車を電気自動車に切り替え、全車両のゼロエミッションを目指す。
- 可能な限り不要不急の移動、特に飛行機での移動を最小限に抑え、再生可能エネルギーで運行する電車又はバスでの移動を選択する。移動を避けられない場合は、自らが認識し、国際的に認められたカーボン・オフセットの取組により炭素排出量を埋め合わせる。
- 可能であればハイブリッドな働き方を導入し、通勤時間を削減する。

７．デジタル化を受け入れる。

行動例：

- 紙ベースの働き方から脱却するデジタルトランスフォーメーション戦略を展開する。
- 議会業務にデジタル化への取組を導入する。
- 技術革新及び技術のトレンドを見極めるため、持続可能な技術の専門家に相談する。

持続可能な変革を行う文化の導入及び醸成

８．持続可能性及び気候変動への意識の文化を醸成する。

行動例：

- 議員及び職員に対し、世界及び国内の気候動向及び課題に関する意識醸成に向けた取組を行う。
- 議会の持続可能性に関する計画及び取組に関するブリーフィングを実施する。
- グリーン化プロセスを通じて得た知識を、立法、予算編成及び行政監視に活用する。
- ベジタリアン、ヴィーガン及び地産の食材活用に対応することを検討する。

９．気候行動チャンピオンになる。

行動例：

- よりグリーンな議会を提唱する。
- カーボンフットプリントの算出により排出量を確認し、排出量削減策を共有する。
- 有権者と気候行動に関する対話を行う。
- 若者及び女性指導者を含む、市民社会の代表者、気候の専門家及び環境問題に関する指導者と意見交換し、気候変動による経験及びニーズについて学ぶ機会を設ける。

10. 協力及び知識の共有を優先する。

行動例：

- 議会のグリーン化戦略を加速し、気候に関する強力な立法を後押しするため党派を超えて協力する。
- 気候行動を推進するため、地方、国、地域及び国際的なステークホルダーとパートナーシップを構築する。
- グリーン化の経験をＩＰＵ及び他の議会と共有する。
- 国際的なイベント及び対話を利用し、持続可能性に関する議会の取組及び課題を紹介する。

どこから始めるか

議長、議員、事務総長及び職員として、**次の行動は今すぐに実行できる。**

議長

→ 会派を含め、議会内でこれらの10の行動について議論し、党派を超えて賛同を求める。

→ グリーンな議会を組織的な目的となるようにする。（例：政治的声明の発出）

→ 国際的なイベントにおいて、他の議会とグリーンな議会へのコミットメントを共有する。

議員

→ 気候行動チャンピオンになり、よりグリーンな議会を提唱する。

→ カーボンフットプリントを算出し、カーボンフットプリントを削減するために行っている措置を共有する。

→ 気候変動に関する経験及びニーズを学ぶため、有権者と気候変動に関する対話を行い、若者及び女性指導者を含む市民社会及び環境問題に関する指導者と会合を持つ。

職員のサポートを得た事務総長

→ 議事堂及び関連施設の省エネルギー及び節水目標並びにグリーン調達方針を含む、議会の持続可能性に関する戦略を展開するための技術的及び管理運営プロセスを主導する。

→ 議会のグリーン化の状況を確認するタスクフォース又はワーキンググループを設置する。

→ 議会の運営に伴う排出量を確認するシステムを確立するようにする。

→ 議会の持続可能性に関する計画と取組に関するブリーフィングを実施する。

→ 議員及び職員に対し、世界及び国内の気候動向及び課題に関する意識醸成に向けた研修を実施する。

→ 通勤による排出を削減し、紙の無駄を削減するため、議会全体でデジタル及びハイブリッドな働き方を支援する。

COP26
Parliamentary
Meeting
7

関連資料

ParlAmericas (2020). *Guide on Green Parliaments: Actions to Promote Sustainable Practices within Parliaments*. https://www.parlamericas.org/uploads/documents/Green_Parliaments_ENG.pdf

United Nations (2019). *Strategy for Sustainability Management in the United Nations System 2020-2030*. Phase I: Environmental sustainability in the area of management. https://unsceb.org/sites/default/files/imported_files/CEB.2019.1.Add_.1%20-%20Sustainability%20Management%202020-2030_Phase%20I_0.pdf

United Nations (2021). *Strategy for Sustainability Management in the United Nations System 2020-2030*. Phase II: Towards leadership in environmental and social sustainability. https://unsceb.org/sites/default/files/2022-03/CEB.2021.2.Add_.1-Strategy%20for%20Sustainability%20Management%20in%20the%20United%20Nations.Phase%20II.pdf

United Nations (2023). *UN carbon footprint calculator*. https://offset.climateneutralnow.org/footprintcalc

© Inter-Parliamentary Union, 2023

ISBN 978-92-9142-869-4

Layout by Graphisme, Geneva
Printed by Courand et Associés (France)

Cover photo: © Rodger Bosch/AFP
Page 2: © Robert Palomba/Only France via AFP
Page 5: A hybrid plenary session in the Argentinian Chamber of Deputies. © Argentinian Parliament
Page 6: © Michael Tewelde/AFP
Page 9: Parliamentary meeting organized by the IPU and the British Group of the IPU in Glasgow, UK, November 2021. © BGIPU

The present work is an unofficial translation by the House of Councillors of Japan for which it accepts full responsibility.

#Parliaments4thePlanet

私の議会、私の地球！

ＩＰＵでは、気候行動はまず身内からと考えている。議会及び議員は、国民に模範を示す必要がある。

そこで我々は、議会及び議員を動員して気候変動という緊急事態に対処するために、新しいキャンペーン**「Parliaments for the Planet」（地球のための議会）**を開始する。

私の議会！

キャンペーンの第I部では、議会及び議会で働く人々に、カーボンフットプリントを削減し、環境に配慮することを奨励する。

私の地球！

キャンペーン第１部と重複する第２部では、パリ協定を実施するため、立法、予算編成、特に行政監視を通じて、議会が行動を強化することを支援する。

地球のための議会の取組をpress@ipu.orgまで御連絡ください。

→ipu.org/parliaments4theplanet

PARLIAMENTS FOR THE PLANET

Inter-Parliamentary Union
For democracy. For everyone.

Inter-Parliamentary Union
For democracy. For everyone.

T +41 22 919 41 50
F +41 22 919 41 60
E postbox@ipu.org

Chemin du Pommier 5
Case postale 330
1218 Le Grand-Saconnex
Geneva – Switzerland
www.ipu.org

#Parliaments4thePlanet